

質問 白井市長の2期8年を見ている。学校給食共の取り組みについて、①あきしま子育てアプリの配信開始やハザードマップの配布、アキシマエンスや学布、アキシマエンスや学校給食共同調理場の開設のほか、中神土地画整理事業の見直しに取り組みなど様々な取り組みを行ってきた。また、経常経費等を見直すことで財政調整基金の増額や地方債年度末残高の削減に取り組み、健全な財政運営を行ってきた。これまでの実績をどのように総括するのか。②可燃ごみ処理手法の方針決定をはじめ、重要課題も山積しているが今後の取り組みは。

答弁 ①アキシマエンスは来館者数など着実な伸び



白井市長の2期8年の取り組みについて

無党派 南雲隆志 議員

地域整備事業への方針転換を行うなど、多様性を認め合い、魅力ある楽しい昭島への未来に向けて持てる力の全てを傾注してきた。②持続可能な行財政運営を基本とした中長期的な見通しの下、市民ニーズを的確に捉え、目指すまちづくりへの歩みを着実に進めていく。

質問 スタートアップ支援の一環として、商業・営業目的で公共施設の利用を可能とする考えは。

答弁 建設中の(仮称)昭島市民総合交流拠点施設では、営利目的での利用も可能とする方針である。

質問 現在、市の人口の26%が65歳以上の高齢者であり、市独自の地域包括ケアシステムの具体的な構築が重要となっている。稼働に向けての進捗は。

答弁 令和6年度から地域包括ケア推進計画に掲げる各種施策を推進している。更なる地域包括ケアシステムの深化・推進に努めている。

質問 障害者が親亡き後も遊びをするために、ライフ

一般質問 (要旨)



ハッピーハロウィン (ばれっと)

質問 物価高騰対策について、①市民や事業者に寄り添う施策について、課題と今後の取り組みは。②低所得者世帯などを対象としたエアコン購入費や電気代等について、補助制度の創設を検討すべき。③高過ぎる国保税の引き下げに踏み出すべき。具体的な負担軽減策は。

答弁 ①当面の間、市民生活に影響を与える状況が続くものと推測する。国の経済対策の動向を注視し、市民や事業者に寄り添うよう、機会を捉え要請を続けていく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、①都民などが掲げる目標達成のために、GLP社が示した見解書は、市民の不安や願いを正面から受け止めておらず、住民主体のまちづくりとかけ離れている状況にある。市の



GLP昭島プロジェクト 都と一体で計画見直しを求めよ

日本共産党昭島市議員 佐藤 文子 議員

創出について、①自治会の加入促進や市民活動の場の確保のため、会員以外も自治会館を活用可能とする考えは。②活動の継続に課題を抱えるPTAや地区委員会がある。地域学校を協働コーディネーターとして連携・協働する

質問 子どもの権利について、①学校において当事者である子どもと学校関係者への定期的な周知は特に重要である。考えは。

答弁 ②他市では、子どもの権利条例を制定している。市でも取り組み考えは。

質問 ①日頃から実施している、人権教育と併せて学習する機会を検討していく。②子ども基本法にのっとり施策を進める中、都の動向や子ども未来会議も踏まえ検討していく。

質問 地域コミュニティの



子どもの権利・コミュニティ創出 GLP昭島プロジェクト

みらいネットワーク 林 まい子 議員

実施している、人権教育と併せて学習する機会を検討していく。②子ども基本法にのっとり施策を進める中、都の動向や子ども未来会議も踏まえ検討していく。

質問 地域コミュニティの

6面下段より

※令和5年度各会計決算額は2面、令和6年度予算の補正状況は3面、人事は8面に詳細を掲載。

※陳情の審議結果は5面に掲載。

会議の開催状況

○定例会前

8月19日 総務委員協議会

20日 厚生文教委員協議会

21日 建設環境委員協議会

22日 基地対策特別委員会

26日 議会運営委員会

○第3回定例会

9月2日(5日) 本会議

9日 補正予算審査特別委員会

10日 総務委員会・総務委員協議会

11日 厚生文教委員会・厚生文教委員協議会

12日 建設環境委員会・建設環境委員協議会

19日 議会運営委員会・本会議

24日・25日 決算審査特別委員会

26日 決算審査特別委員会・基地対策特別委員会

10月2日 議会運営委員会・本会議

○定例会後

10月11日 議会運営委員会

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。



インターネット映像配信はこちら

